

# Maxon®

8チャンネル マイク入力 ミキサー

# PX-800

# Maxon®

※仕様および外観は予告なく変更することがあります。



## 取扱説明書

株式会社 日伸音波製作所

このたびはMAXON 8 CHANNEL MIXER PX-800をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しい取扱方法をご理解の上でフルに機能を発揮させ末永くご愛用ください。

## 特 長

- 入力トランスがないために音質的にたいへんすぐれています。
- 各CHともにPANPOT付ですので音像の定意が任意に出来ます。
- SUB IN 端子付ですのでサブミキサーを使用できます。
- 各CHともにATT TRIM付ですのでどのような入力にも対応できます。
- AUX IN, ECHO IN, TAEP IN 付ですのでチャンネルをつぶさず使用できます。

## 仕 様

1) ハム雑音 入力換算 -124dBm 以上 (IHF-A フィルター)

2) 最大電圧増幅度 (1KHz)

INPUT	→ MASTER OUT	69dB
INPUT	→ EFFECT OUT	69dB
INPUT	→ ECHO OUT	69dB
INPUT(HI-Z)	→ MASTER OUT	49dB
AUX IN	→ MASTER OUT	40dB
ECHO IN	→ MASTER OUT	40dB
SUB IN	→ MASTER OUT	38dB
TAPE IN	→ MASTER OUT	40dB

3) 最大出力レベル (1KHZ) +19dBm

4) トーンコントロール

LOW	100Hz	±15dB
MID	2.0KHz	±15dB
HIGH	10KHz	±15dB

5) VU メーター

OVU = +4dBm

## 6) 入出力端子仕様

端 子 名	インピーダンス	定格レベル	使用コネクター
INPUT	5 KΩ	-50dBm	D3F 平衡
INPUT (HI-Z)	10KΩ	-30dBm	EIAJ RE-708 不平衡
SUB IN	5 KΩ	-20dBm	D3F 平衡
ECHO IN	50KΩ	-20dBm	EIAJ RE-708 不平衡
AUX IN	50KΩ	-20dBm	〃
TAPE IN	50KΩ	-20dBm	ピンプラグ 不平衡
MASTER OUT	600Ω	+4dBm	D3M 平衡
EFFECT OUT	600Ω	+4dBm	D3M 平衡
ECHO OUT	10KΩ	+4dBm	EIAJ RE-708 不平衡
HEADPHONES	8Ω	1.5W	〃

7) 定格電圧 AC 100V 50/60 HZ

8) 定格消費電力 16VA

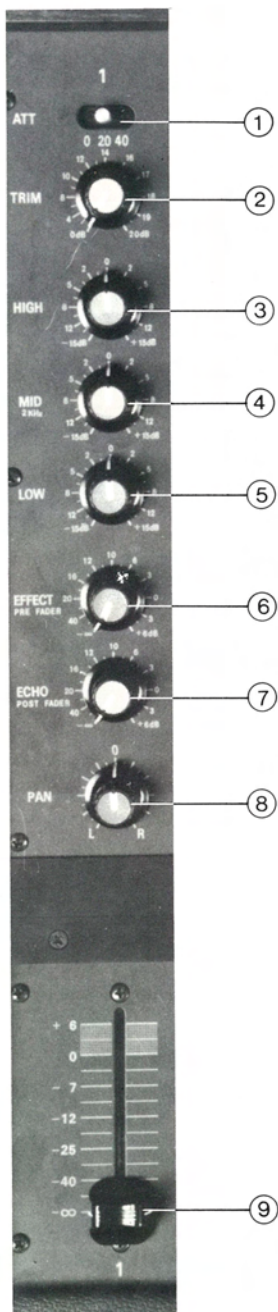
9) 外形寸法 540(W)×190(H)×540(D)mm

10) FUSE 1.0A

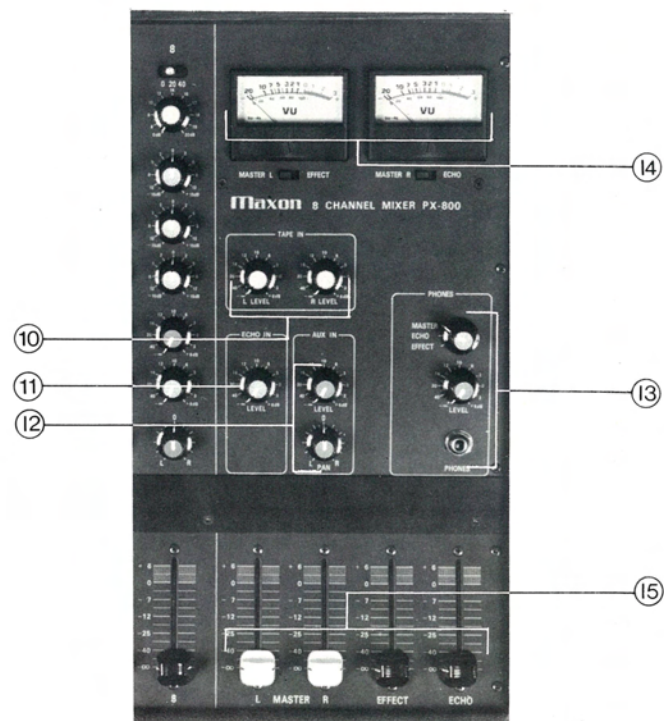
## 取扱い注意

いつまでも最良の状態でお使いいただく為に正しい使い方をお願いします。

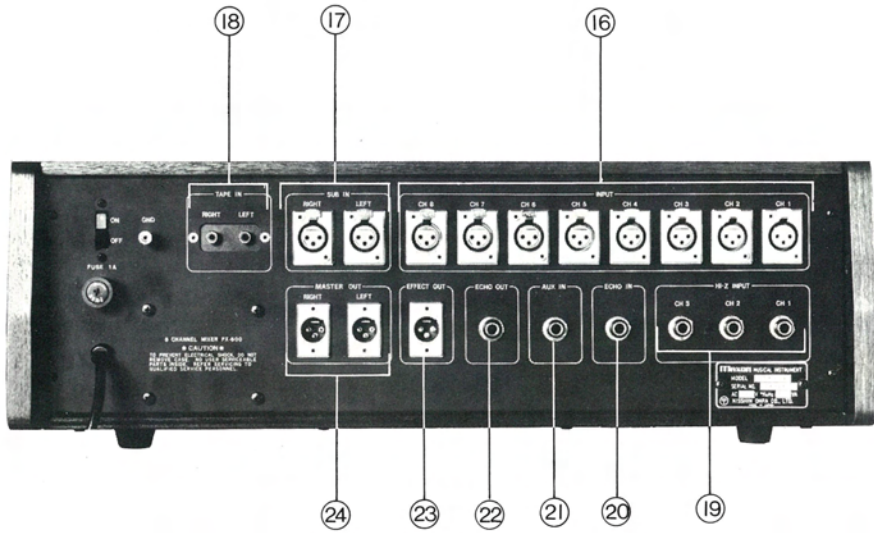
- 1) マイクコード等の接続は必ずミキサーのボリュームをしばってから行って下さい。
- 2) ミキサーに接続されているコード等の配線に間違いがないか確認して下さい。
- 3) 精密な部品を使用していますので持ち運び等に大きなショックを与えない様にして下さい。
- 4) 回路の保安に万全を期する為に1次側(AC)にヒューズ1Aを入れてあります。万一ヒューズが断れる場合は何等かの故障が考えられますのでお近くの販売店かサービスに修理を依頼して下さい。
- 5) ミキサーの近くにあるネオン、蛍光灯、モーター等から雑音をひろう場合がありますが、アース端子を接地するか、電源コンセントを逆に接続する。まだ雑音をひろう場合は、場所の違うコンセントから電源をとる等の方法で雑音が減少する場合がありますのでお試しください。



- ① ATT  
入力信号を0dB 20dB 40dB と減衰します。
- ② TRIM  
プリアンプのゲインを0dB ~ 20dB 連続可変できます。
- ③ ④ ⑤ TONE CONTROL
  - ③ HIGH  
10KHz において±15dB 可変できます。
  - ④ MID  
2KHz において±15dB 可変できます。
  - ⑤ LOW  
100Hz において±15dB 可変できます。
- ⑥ EFFECT (PRE FADER)  
チャンネルフェーダーの前から信号を取り出し各チャンネルのEFFECT 送りレベルを調整します。
- ⑦ ECHO (POST FADER)  
チャンネルフェーダーの後から信号を取り出し、各チャンネルのECHO 送りレベルを調整します。
- ⑧ PAN  
出力信号をL,R へ任意に振り分ける事ができます。
- ⑨ CHANNEL FADER  
各チャンネルのMASTER 送りレベルを調整します。



- ⑩ TAPE IN  
テープデッキからの入力をMASTER へミキシングするレベル調整です。
- ⑪ ECHO IN  
エコーからの入力をMASTER へミキシングするレベル調整です。
- ⑫ AUX IN  
AUX 入力端子からの入力信号をレベル調整し、PAN で LR に振り分け、MASTER へミキシングできます。
- ⑬ PHONES  
MASTER, ECHO, EFFECT のモニターをヘッドホンでできます。
- ⑭ VU メーター  
OVU = +4dBm としメーター切換え SW によりMASTER, L,R ECHO, EFFECT の送りレベルチェックができます。
- ⑮ MASTER FADER  
各マスターの送りレベルを調整できます。



①⑥ INPUT

CH1~CH8の入力端子、マイクロホン等を接続して下さい。

①⑦ SUB IN

サブミキサー等平衡入力ソースを接続して下さい。

①⑧ TAPE IN

テープデッキ等ハイインピーダンスを接続して下さい。

①⑨ HI-Z INPUT

CH1~CH3のハイインピーダンス入力端子です。

プラグを入れるとキャンノ側は使用不可能となります。

②⑩ ECHO IN

エコーのもどり端子です。

②① AUX IN

テープデッキ、ミキサー等ハイインピーダンス不平衡入力を接続して下さい。

②② ECHO OUT

エコーの入力端子に接続して下さい。

②③ EFFECT OUT

F/B等のモニター送りに使用して下さい。

②④ MASTER OUT

600Ω 平衡出力がL,Rとれます。

BLOCK DIAGRAM

